

▶東鬼祭に向けて練習する茶道部員



# 日本の伝統を楽しんで

今回のキマグレでは、茶道部と箏曲部を紹介する。

## 茶道部

3年生6人、2年生9人、1年生2人の計19人で活動している茶道部。基本的に活動日は月曜日で、月曜日が祝日の週は金曜日に活動している。活動日には本館4階の和室に外部の先生が来られ、お茶会でお茶をたてて出せるようにするための稽古をつけて下さるそう。普段のお茶会ではお菓子を食べたあとに一人がお茶をたててほかの部員たちに出している。茶道部部長の本庄紫朱希さん(214)は茶道部の魅力を「日本の伝統を身につけられるので、将来に役立てられる」と明かした。また茶道部のモットーを「楽しんで取り組むこと」と答え「いつもはおしゃべりをしながら楽しんでやっています、でもやるべきときはしっかりやる良い雰囲気の部分だ」と笑顔を浮かべた。そして日頃気をつけていることについては「茶道は日本の伝統なので、作法が自己流にならないよう先生のおっしゃることを忠実に守るようにしている。先生に稽古をつけていただくときは少し緊張する」と微笑んだ。

茶道部は東鬼祭で和室を借り、来た人にお茶を出すそう。1年生はお茶出しの練習をして、2年生はお手前の稽古をしている。

最後に本庄さんは本校生に向けて「少しでも興味のある人はお茶会に来てみてください。部員募集中です」とメッセージを送った。



速報新聞

## キマグレ

発行所  
彦根東高等学校  
新聞部  
彦根市金亀町4番7号

# 日本音楽に触れる

## 箏曲部



▶東鬼祭では「龍言」や「瞬き」などの曲を演奏するそう。

3年生6人、2年生9人、1年生7人で活動している箏曲部。平日は毎日午後6時まで活動しており、銀杏会館2階の和室で東鬼祭や

大会、定期演奏会に向けて練習をしている。部活の雰囲気について箏曲部部長の齋藤楓奈さん(215)は「学年に関係なく全員が発言でき、何でも言い合える良い雰囲気」と、副部長の荒井美音さん(214)は「みんなの仲が良いこと、普段あまり触れられない日本音楽に触れられることがこの部活の魅力だ」とコメントした。箏曲部の目標は箏曲を知らない人に自分たちの演奏を知ってもらい、箏曲を好きになってもらうことだそう。箏曲の魅力について齋藤さんは「言葉では表せない。機会があれば見に来てください」と呼びかけた。

現在箏曲部は東鬼祭と全国総文に向けて練習をしている。齋藤さんは「できるだけ全員で話し合い、音だけでなく手の動きやタイミングなどの表現の仕方を合わせる」と、基本には忠実に、基礎練習を忘れないようにすることを主に心がけている」と明かした。

箏曲部は東鬼祭ではグラランドホールで4曲を演奏する。齋藤さんは本校生徒に向けて「1度見ないと箏曲の魅力はわからないと思う。ぜひ見に来てください」とメッセージを送った。